

2006年の夏休み

7月28日(金) 29日(土) [小学校1~3年生向け]

8月4日(金) 5日(土) [小学校4~6年生・中学生向け]

午後1時スタート! (午後0時30分開場)

東京国立近代美術館フィルムセンター
小ホール(地下1階)+展示室(7階)

協力: IMAGICA

参加は申込制です

応募方法: 希望日・参加者全員の名前(おとなも子ども)・学年(子どものみ)・電話番号・住所を明記し、下記いずれかの方法で「フィルムセンター子ども映画館係」までお申し込みください。受付票を返信いたします。しめきりは実施日の1週間前(必着)です。各回、定員(150名)に達し次第しめきります。

- ① Eメール kids-cinema2006@momat.go.jp
- ② ファックス 03-3561-0830
- ③ 往復はがき 〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-6
フィルムセンター子ども映画館係

◆内容に関してのお問い合わせ 電話03-3561-0823

★「子ども映画館」は子どもたちのためのイベントです。子どもたちの引率や付き添いではない成人の方々の単独でのお申し込みはご遠慮願います。

★各プログラムの対象学年はあくまで目安です。高校生もお申し込みいただけますが、全体の申し込み数が定員を超えた時は、やむなくご参加をお断りする場合がございます。

★シニア(65歳以上)の方は、当日必ず年齢を証明できるものをご提示ください。

★当日の会場への入場は先着順です。受付票をご提示ください。発券・開場は開映の30分前から行います。観覧券は当日・当該回にのみ有効です。開映後の入場はできません。

★先着50名のお客様に記念品を贈呈します(子どものみが対象となります)。

★申し込み時にいただきます個人情報は、今後の「子ども映画館」に関するご案内の目的のみに利用することとし、第三者への提供は行いません。

料金[当日お支払い]

●小ホール(地下1階)

小・中学生	100円
幼児(未就学児童)	無料
一般	500円
高校・大学生・シニア	300円

●展示室(7階)

★小・中学生向けセルフガイドを配布しています。

小・中学生・幼児(未就学児童)	無料
一般・高校・大学生・シニア	

「子ども映画館」の上映をご覧になった引率の方は、当日の半券ご提示により展示室が無料になります。
(通常、一般200円/大学生・シニア70円/高校生40円)

映画の
おもしろさって
どこから生まれるの?
映画の秘密に
たつぷりふれる夏休み!



東京国立近代美術館フィルムセンター
National Film Center
The National Museum of Modern Art, Tokyo

写真: 大藤信郎千代紙作品(上の2点)、「お早よう」(1959年)

小学校1～3年生向け

7月28日(金) 午後1時スタート!

おもしろい♡うごき

ごあいさつ

ハンガリアン・ダンス5ばん(3分)
音楽によって、いろんな形がとんでねる!

いたづらいす(10分)
座りたいのに座れない…へんないすだなあ?

えいがのおはなし

チューブはかせのきょうき(14分)
おかしな博士のぐにゃくにゃ世界!

ふくすけ(18分)
軽すぎてうかんでしまう…ふしぎなカエルのお話

てんじしつ・えいしやしつへ行こう!

※映写室訪問は当日行う抽選の当選者のみです

終了予定 午後3時

小学校1～3年生向け

7月29日(土) 午後1時スタート!

かつべんとおんがくのたのしさ

ごあいさつ

メーベルのわがまま(17分)[かつべんつき]
メーベルさんと太っくんが遊園地でたのびた!

ばくだ城のとうぞく(10分)[かつべんつき]
行け! だんごべえのゆかいな化け物たいじ!

えいがのおはなし

わなにかかったサンタクロース(18分)[かつべんつき]
ねえお母さん、お父さんはいつ帰ってくるの?

てんじしつ・えいしやしつへ行こう!

※映写室訪問は当日行う抽選の当選者のみです

終了予定 午後3時

小学校4～6年生・中学生向け

8月4日(金) 午後1時スタート!

美しさとおそろしさ

ごあいさつ

球(7分)
ピアノの音に合わせてどんどん増えるボール!

映画のお話

旅(12分)
ここはどこ? 絵の中を歩くような不思議旅行

注文の多い料理店(19分)

山おくの不気味なレストランに入った二人の男は?

映画のお話

カリガリ博士(52分)[活弁つき]

人間を自由にあやつる博士のおそろしいさいみん術!

映写室・展示室訪問

※映写室訪問は当日行う抽選の当選者のみです

終了予定 午後3時30分

小学校4～6年生・中学生向け

8月5日(土) 午後1時スタート!

昭和の東京

ごあいさつ

銀座のしいのみ(32分)
1957年—レストランの少年の目に見える銀座の街並み

映画のお話

お早よう(94分)

「テレビを買って!」 兄弟と大人たちの対決は…

映写室・展示室訪問

※映写室訪問は当日行う抽選の当選者のみです

終了予定 午後3時30分



カリガリ博士

保護者・指導教員・引率者の皆様へ

「子ども映画館」は、小・中学生を対象としたフィルムセンターの映画イベントで、夏休みの期間に開催します。「子ども映画館」は次のような目的で企画されています。

- 子どもたちに、映画という偉大な文化芸術遺産の素晴らしさ、楽しさを知ってもらおう。
●子どもたちに、テレビ等の家庭内視聴では得られない、大きなスクリーンによる本物の映画を楽しむ機会を提供する。
●優れた映画作品の鑑賞を通して、子どもたちの豊かな情操と高い映像理解能力を育む。
子どもたちが映画館に集まり、みんなが暗闇のなかで集中して大きなスクリーンを見つめ、泣き、笑い、緊張し、興奮し、感動する—かつてはごく当たり前であった、こうした映画の原風景の素晴らしさを、今日の子どもたちにも味わってほしいと思います。きっと良い思い出になることでしょう。

活弁とは?

無声映画の時代に日本の映画館で行われていた、弁士による映画説明のことです。当時はそれぞれの劇場が弁士を雇い、その評判によって劇場の人気が左右されるほど大切な役割を担っていました。

上映作品解説

- ◆ハンガリアン・ダンス5番(1931年) ドイツ/オスカー・フィッシャングー監督 図形の動きをプラームスの舞曲に乗せた、ドイツの映画作家フィッシャングーの抽象映画
◆いたづら椅子(1957年) カナダ/ノーマン・マクラレン監督 動画作家マクラレンが実写の画面を用いて、座られるのを拒むユーモラスな椅子を描く
◆チューブ博士の狂気(1915年) フランス/アベル・ガンズ監督 画面の歪曲効果をコミカルに用いたフランスの巨匠ガンズの奇想あふれる前衛作品
◆ふくすけ(1957年) 日本/横山隆一監督 シンプルな造形の中に愛らしいキャラクターを生み出した漫画家・横山隆一のアニメ作品
◆メーベルのわがまま(1915年) アメリカ/ロスコー・アーバックル監督 初期アメリカ映画の女性喜劇スター、メーベル・ノーマンドが主演するドタバタ・コメディ
◆馬具田城の盗賊(1926年) 日本/大藤信郎監督 大正期から活躍した国産アニメーションの草分け大藤信郎による「千代紙映画」の代表作
◆巽にかかったサンタクロース(1909年) アメリカ/デヴィッド・W・グリフィス監督 貧しさから家を去った父親が無事に帰還するまでを描いた「映画の父」グリフィスの名短篇
◆球(1969年) カナダ/ノーマン・マクラレン監督 グレン・グールドのピアノ演奏に乗って、増殖する球の動きを追ったマクラレンの抽象映画
◆旅(1973年) 日本/川本喜八郎監督 切り紙アニメーションと写真を組み合わせ、超現実的な表現に挑んだ川本喜八郎の意欲作
◆注文の多い料理店(1991年) 日本/岡本忠成監督 キャラクターと背景とが融け合い、セピア調の色彩が印象的なアニメ作家岡本忠成の遺作
◆カリガリ博士(1920年) ドイツ/ロベルト・ヴィーネ監督 抽象的なセットデザインや印象的な照明で世界を驚かせたドイツ表現主義映画の代表作
◆銀座のしいのみ(1957年) 日本/堀内甲監督 銀座のレストランの少年を主人公に、当時の銀座の風景を活写した教育映画
◆お早よう(1959年) 日本/小津安二郎監督 高度成長期の庶民生活を題材に、小学生兄弟の成長を描く巨匠小津安二郎の佳品

●7月29日、8月4日

○弁士:佐々木亜希子

活動写真(映画)の弁士。NHK山形放送局にてニュース番組のアシスタント・キャスターを務めた後、関東でテレビやラジオのアナウンサー、リポーターに携わる。1999年、活弁に出会い傾倒、2001年より弁士として各地で公演を行っている。昨年の「子ども映画館」に続いての登場となる。



○演奏:FEBO

2003年に結成。ギターの小沢あき、ピアノの永田雅代による即興中心のアンサンブル。

司会:岡田秀則
赤崎陽子
(フィルムセンター)

お問い合わせ

ハローダイヤル
03-5777-8600

東京国立近代美術館ホームページ
http://www.momat.go.jp/

東京国立近代美術館 フィルムセンター

〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-6

交通:東京メトロ銀座線京橋駅下車、出口1から昭和通り方向へ徒歩1分
都営地下鉄浅草線宝町駅下車、出口A4から中央通り方向へ徒歩1分
東京メトロ有楽町線銀座一丁目駅下車、出口7より 徒歩5分
JR東京駅下車、八重洲南口より徒歩10分

